

Elazzio

SEAT COVER



HONDA

N-BOX SLOPE

N-BOX CUSTOM SLOPE

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

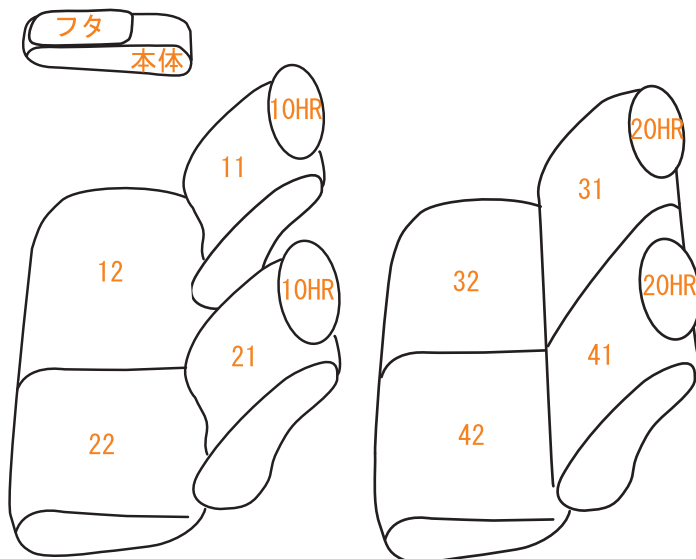
※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 3P~4P
1列目運転席座面の装着方法	…> 5P~7P
1列目助手席座面の装着方法	…> 8P~9P
1列目背もたれの装着方法	…> 10P~12P
2列目座面の装着方法	…> 13P~14P
2列目背もたれの装着方法	…> 15P~17P
ヘッドレストの装着方法	…> 18P~19P
アームレストコンソールの装着方法	…> 20P~22P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 23P~24P

本製品シート形状とパーツの名称

10AR中央（アームレストコンソール用）



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② クラッツィオ 専用ヘラ(付属)
- ③ ソケットレンチ (13mm) : オプション・アームレストコンソール装備車のみ必要
※必要に応じてエクステンションバーをご用意ください

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年2月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1** カバーをシートの内側面後方からかぶせていきます。図の位置のシートの裏側に引っ掛けるようにかぶせ、カバーに付いているマジックテープ（赤線部）をシートに直接貼り付け固定します。シートを後ろに下げると作業がしやすくなります。



- 2** シートの内側面の形状に合わせて、カバーを馴染ませます。



- 3** シートの内側面を起点に、カバーを外方向に引っ張り、シート全体にかぶせていきます。



- 4** 図は外側面のシート先端部分です。
① シートの形状に合わせて、カバーを馴染ませます。
② カバーに付いている固定用部材を、生地ごとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



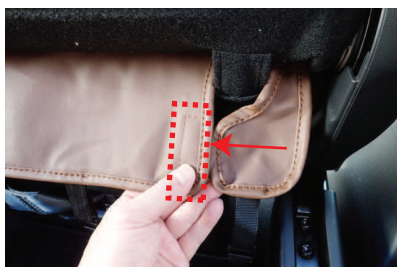
- 5** シートのラインに合わせて、カバーの位置を整えます。



- 6** カバー外側面の生地を、図の矢印位置にある固定用部材と一緒に、プラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



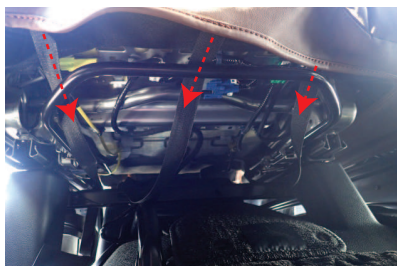
- 7 図の位置に生地を入れ込む際は、ヘラ等を使用してプラスチックカバーの隙間を広げるようにしながら、矢印方向へ生地を入れ込みます。



- 10 配線部分をかわして引き出した生地同士をマジックテープで固定します。



- 8 マジックテープで固定された生地（赤線部）を外した状態で、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行ってください。



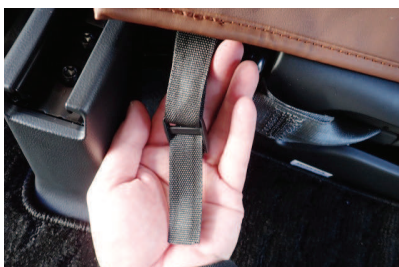
- 11 カバー前側に付いているベルトを、シート下から後ろ側へ通します。ベルトを通す際は、スライドレバー作動時に干渉しないよう、シート下の金属部分の上側を通すようにしてください。



- 9 入れ込んだ生地を、シートの後ろ側から引き出します。配線部分（赤線部）をかわすようにしてください。



- 12 ベルトをシートの後ろ側から引き出します。



- 13** 9番で引き出した生地が付いているバックルに、ベルトを通し固定します。
電動ウインチの影響で、シート下が狭くなっています。シートを一番後ろにスライドさせ、ベルトをバックルに通した後、シートの前側からベルトを引くようにするとベルトが締めやすくなります。



- 14** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れたり生地が破れる恐れがありますので注意してください。



- 15** ベルトを固定すると、図のようになります。



- 16** シート下を前側から見たところです。シートを動かした際に、ベルトがシートに干渉していない事を確認してください。
干渉する場合は、ベルトの通す位置を見直してください。



- 17** シートベルトバックル部に生地を入れ込みます。



- 18** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。

Step 2

1 列目助手席座面の装着方法



- 1 シートの前側から引っ掛けるようにして、カバーをかぶせます。



- 4 シートベルトバックル部にカバーの加工穴を通します。通した生地をしっかりと入れ込み、シートに馴染ませます。



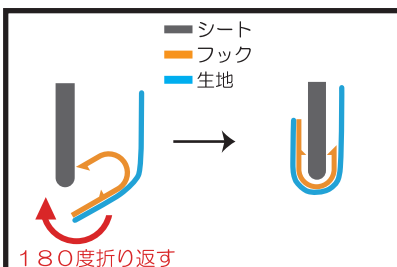
- 2 マジックテープで固定された生地（赤線部）を外した状態で、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行ってください。



- 5 カバー内側面に付いているプラスチックフックを、シートのフチに引っ掛け固定します。詳しい固定方法は6番を参照してください。



- 3 入れ込んだ生地を、シートの後ろ側から引き出します。配線部分（赤線部）をかわすようにしてください。引き出した生地同士を、運転席と同様にマジックテープで固定します。



- 6 生地裏に付いているプラスチックフックを生地ごと巻き込むようにシートに引っ掛け固定します。



- 7** シート内側面後ろの角に、カバーに付いているマジックテープをシートに直接貼り付け固定します。



- 10** 図の位置に生地を入れ込む際は、ヘラ等を使用してプラスチックカバーの隙間を広げるようにしながら、矢印方向へ生地を入れ込みます。



- 8** シート前側にも、図の赤線位置にプラスチックフックが付いているので、5番と同様に固定します。



- 11** 運転席と同様に、カバー前後のベルトを固定します。シートを動かした際に、ベルトがシートに干渉していない事を確認してください。
干渉する場合は、ベルトを通す位置を見直してください。



- 9** カバー外側面の生地を、図の矢印位置にある固定具と一緒にシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 12** カバーのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。

Step 3

1 列目運転席背もたれの装着方法

※アームレストコンソール装備車は、カバー装着前にアームレストをシートから取り外す必要があります。

1 4 番以降を参照し、アームレストをシートから取り外してください。



- 1 カバー両側面に付いているファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせてかぶせていきます。肩口のラインがしっかりと出るようにカバーを馴染ませてください。



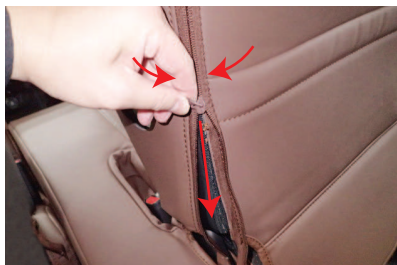
- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行ってください。



- 3 入れ込んだ生地を、シートの後ろ側から引き出します。図の配線部分（赤線部）をかわすようにしてください。



- 4 カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。台座の片側のフチに生地を入れ込み、生地伸びを利用して取り出します。本革等の生地が伸び辛い素材は、台座を取り出す際に生地が裂ける場合があります。台座に隠れないほどの裂け目が入らないように注意してください。



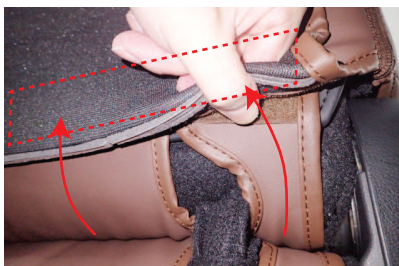
- 5 カバー両側面に付いているファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



- 6 ファスナーの端は、カバーの内側へ入れ込みます。



- 7** カバーをシートに馴染ませます。図の①～③の手順で、カバー側面のシワを中央側に向かって馴染ませるようにし、下側にたるんだ生地を③番と同様に後ろ側から引き出します。カバーがシートに馴染むまで繰り返し行ってください。



- 8** ③番で引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 9** カバーの背面下に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。



- 10** 金属フックは、シート裏の金属部分に引っ掛け固定します。カバーの背面下は、図のようになります。電動ウインチの影響で、シート下が狭くなっています。金属フックを取り付けたゴムは、シート前側からシート裏の金属部分に引っ掛けるようにすると、作業がしやすくなります。



- 11** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に装着します。

※助手席コンビニフック付き車のみ



- 12** 助手席背面コンビニフック付き車の場合、図のようにカバーの加工穴と、コンビニフック位置が合うように装着してください。



- 13** コンビニフック使用時は、このようになります。

※アームレストコンソール装備車のみ



- 14** 始めに、シートからアームレストを外します。アームレスト側面にあるキャップを、ヘラ等を使用し外します。



- 15** キャップを外すと中にボルトが見えます。ソケットレンチ（13mm）を使用し、ボルトを外すとアームレストが外れます。外したアームレストは、カバー装着後に元に戻します。この際、シート側のアームレスト取り付け部が見えるように、カバーに穴開け加工が必要となります。

Step 4

2列目座面の装着方法



- 1 始めに、シート裏のプラスチックパーツをプラスチックドライバーを使用して外します。



- 4 入れ込んだ生地が付いているベルトをシートの下側を通し、前側に引き出します。ベルトを通す際は、シート裏の金属パーツの上側を通すようにしてください。



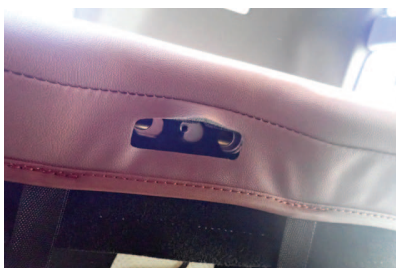
- 2 シート全体にカバーをかぶせます。



- 5 引き出したベルトを、カバー前側に付いているバックルに通し固定します。



- 3 背もたれと座面の隙間にベルトの付いた生地を入れ込み、図のようにシートのフチを包み込むようにしてシート裏に通します。
I SOF I X用アンカー（金属部）をカバーで覆わないように注意してください。



- 6 1番で外したプラスチックパーツ固定用の穴と、カバーの加工穴の位置が合っている事を確認してください。ずれている場合はカバーを調節して穴位置を合わせてください。



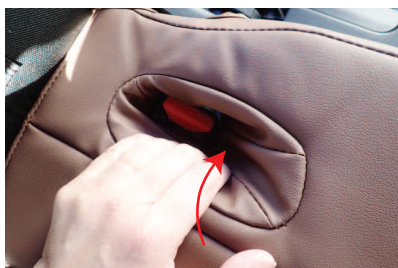
- 7** カバー外側のシート付け根付近の生地を、シートとプラスチックの軸の隙間に入れ込みます。



- 10** 1番で外したプラスチックパーツを、生地を挟み込むようにして元に戻します。



- 8** 内側の生地も同様に入れ込みます。



- 11** シートベルトバックル部に生地を入れ込みます。

シートベルトバックル自体が、シートの奥にある為、シートを動かす事により、生地が出てきたり、バックルが生地に埋もれてしまう可能性があります。その際は、この作業を繰り返す必要があります。何卒ご了承ください。



- 9** カバーの両側面に付いているマジックテープを、シート裏の金属部分に巻き付けるようにして固定します。マジックテープは左右2本ずつの計4本あります。



- 12** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 5

2列目背もたれの装着方法



- 1** 始めに、ヘッドレストを一番上まで引き出しておきます。
2列目ヘッドレストは、シートから取り外せない仕様になっており、この状態でカバーを装着します。



- 4** ヘッドレストの反対側面にカバーをかぶせる際は、無理に力を掛けずに、ヘッドレストを押しつぶすようにしながら慎重にかぶせるようにしてください。



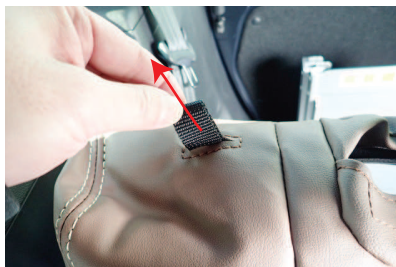
- 2** カバー上部のマジックテープを開いておきます。



- 5** 加工穴からヘッドレストを取り出した状態です。



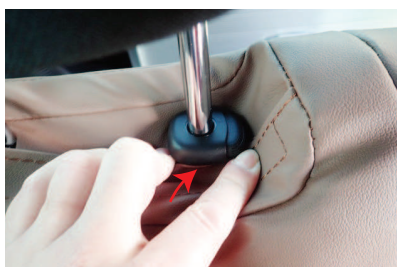
- 3** 2番で開いた加工穴から、ヘッドレストを取り出します。ヘッドレストの側面からカバーの加工穴を通す様にかぶせます。



- 6** シート肩口のリクライニング用のストラップをカバーの加工穴から取り出します。



7 シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



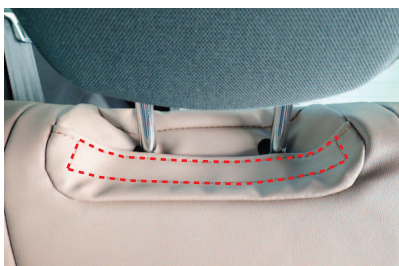
10 ヘッドレストの台座の隙間に生地を入れ込みます。



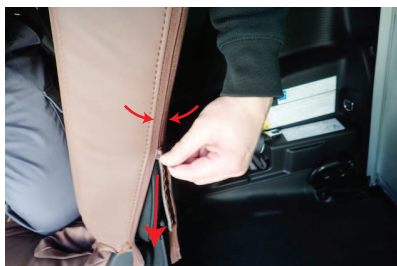
8 ヘッドレストの軸を、カバーのスリット部でかかわすようにします。



11 ヘッドレストの台座周りは、このようになります。



9 ヘッドレスト下の生地を、マジックテープで固定します。



12 カバー内側面に付いているファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



- 13** ファスナーの端は、カバーの内側へ入れ込みます。



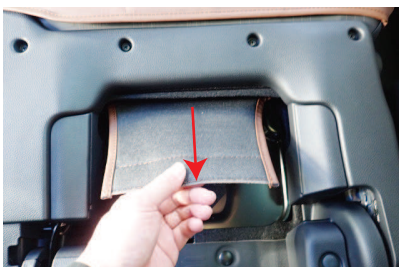
- 16** 引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 14** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 17** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



- 15** シートを前側に倒した状態で、入れ込んだ生地を、シートの後ろ側から引き出します。

Step 6

ヘッドレストの装着方法

1 列目ヘッドレスト



- 1** カバーを半分程度裏返した状態で、ヘッドレストの先端までしっかりかぶせます。板状のプラスチックパーツが付いている方が前側になります。



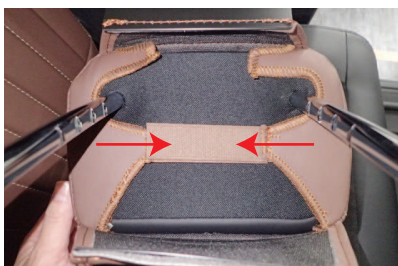
- 4** カバー前後に付いているプラスチックフックを固定します。詳しい固定方法は、**5番**を参照してください。



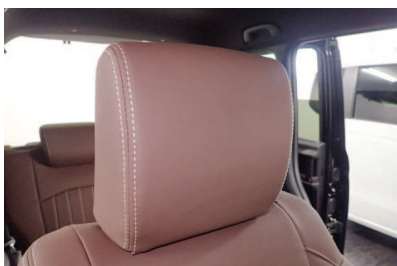
- 2** カバーを左右交互に引き下げて、ヘッドレスト全体にかぶせ、ラインを整えます。この作業はシートカバーの装着で、生地が裂けやすい作業になります。慎重に作業を行ってください。



- 5** プラスチックフックは、カギ状になっているプラスチックに、板状のプラスチックを生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 3** ヘッドレストをシートから取り外し、カバー裏に付いているマジックテープ同士を固定します。



- 6** ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。

2列目ヘッドレスト



- 7** カバーの前後を確認し、ヘッドレストの前から後ろに向かってカバーをかぶせます。板状のプラスチックが付いている方が前側です。



- 10** カバー裏面の左右に付いているマジックテープ同士を固定します。



- 8** ヘッドレスト後方にカバーをかぶせる際は無理に力を掛けずに、ヘッドレストを押しつぶすようにしながら慎重にかぶせるようにしてください。



- 11** 1列目ヘッドレストと同様に、カバーをブラフックで固定します。



- 9** カバーをヘッドレスト全体にかぶせ、ラインを整えます。



- 12** カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

Step 7

アームレストコンソールの装着方法

本製品には、オプションのアームレストコンソール用カバーが同梱されております。パーツタグに『10AR中央』と記載されたカバーを装着してください。



- 1** コンソールボックスのフタを開け、図の2カ所のネジを、プラスドライバーを使用し外します。



- 2** ネジを外すと、コンソールボックスが外せます。この状態でカバーを装着します。



- 4** 生地の伸びを利用して、アームレスト内側面に生地を引っ掛けるようにしてかぶせます。



- 5** アームレスト外側面にも生地をかぶせ、生地同士を内へ寄せながら、ファスナーを閉じます。



- 3** カバーを半分程度裏返した状態で、アームレストのラインに合わせてかぶせます。アームレスト先端の生地がしっかり張るようにかぶせてください。



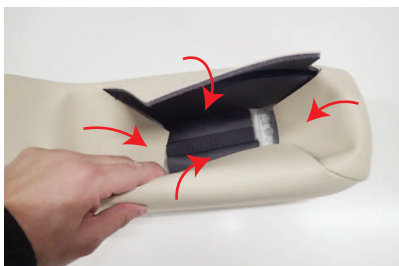
- 6** カバーをアームレストに馴染ませます。カバーがアームレストの形状に馴染むまで繰り返し行ってください。



- 7** 縫い代を一定方向（向かって外側方向）に倒すようにすると、カバーの馴染みが良くなります。
図のように、カバーの上から縫い代をつまむようにしながら一定方向に倒すようにしていきます。



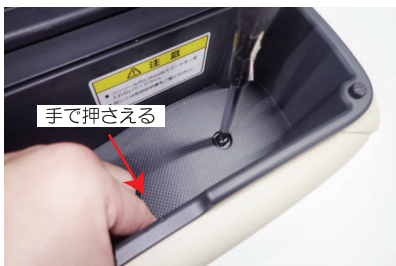
- 8** カバー外側面の加工穴と、アームレストの穴位置が合っている事を確認します。
位置がずれている場合は、カバーを再装着してください。



- 9** コンソールボックス固定位置周りの生地を内側へ入れ込みます。



- 10** 入れ込んだ生地を挟み込むようにしながらコンソールボックスを戻します。



- 11** ネジ穴位置が合っている事を確認し、ネジを締めます。この際、生地の厚みの影響でコンソールボックスに浮きが出やすくなる為、手で押さえながらネジを締めるようにします。
一度にネジを締め切らずに、少し緩めにしておきます。



- 12** ネジを緩めに締めた状態で、コンソールボックスの隙間に入り込んでいない生地を、ヘラ等を使用し入れ込むようにします。
生地を入れ込んだ後に、ネジを増し締めしてください。



- 13** カバーのラインを整え、アームレストコンソール・本体の完成です。



- 16** コンソールボックスのフタの先端に、カバーを引っ掛けるようにかぶせます。
この作業はシートカバーの装着で、生地が裂けやすい作業になります。慎重に作業を行ってください。



- 14** コンソールボックスのフタにカバーをかぶせます。
始めに、カバーの前後を確認します。カバーを横から見て、先端のカーブが緩い形状が前側になります。



- 17** カバーのラインを整えて、アームレストコンソール・フタ（コンソールボックスのフタ）の完成です。



- 15** カバーの後ろ側をコンソールボックスのフタに引っ掛けるようにし、前側方向にかぶせます。



- 18** カバーの仕様上、コンソールボックスのフタを開ける際に使用するボタン部分が、カバーで隠れてしまう為、フタを開ける際はボタン位置を確認しご使用ください。

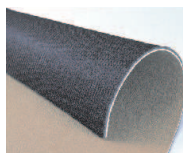


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となります。しっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816